

2026

市民大学 公開講座

受講料無料(要申込)

場 所 修文大学・
修文大学短期大学部
吉田記念館7階 大講義室
※10/21(水)のみ体育館
定 員 前・後期各**100名**(抽選)

前期
テーマ

豊かな暮らしのために

◆午前10:00～11:30

10/7 水

子どもも大人も楽しめる
「おはなし」の力

修文大学短期大学部 幼児教育学科 講師 濱口 実紗希

10/14 水

こどもまんなか社会と
子育て家族のウェルビーイング

修文大学 看護学部 教授 浅野 みどり

10/21 水

健康寿命を延ばすために(運動編)

修文大学短期大学部 幼児教育学科 教授 加藤 渡

10/28 水

健康的な食生活って？

修文大学 健康栄養学部 講師 井加田 会衣子

後期
テーマ

健康と病気について

◆午前10:00～11:30

11/4 水

健康を科学する

修文大学 医療科学部 教授 吉田 佳督

11/11 水

トイレで倒れないために
一排便と身体のしくみー

修文大学 看護学部 准教授 神谷 美香

11/18 水

ちょっと怖い食中毒

修文大学 健康栄養学部 教授 松本 昌門

11/25 水

血液学的検査と臨床検査技師

修文大学 医療科学部 准教授 帖佐 光洋

対象者 18歳以上の方(高校生を除く)

締 切 前期 9月16日(水)／後期10月14日(水)
※各期 午後5:00まで

その他 託児を実施(各期初日現在、1歳6ヶ月以上4歳未満) 定員 前・後期各5名(抽選)

 **修 文 大 学**
SHUBUN 修文大学短期大学部



一宮市教育委員会

一宮市・修文大学・修文大学短期大学部 包括連携事業

■申込先／一宮市教育委員会生涯学習課 ☎0586-85-7074(直通)

電話または電子申請

■主 催／修文大学・修文大学短期大学部・一宮市教育委員会

▼電子申請はこちら



市民大学公開講座 講座内容

前期
テーマ

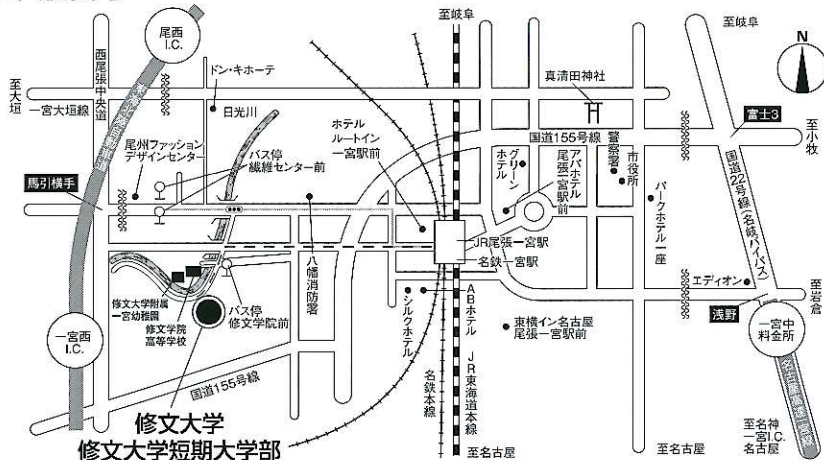
豊かな暮らしのために

後期
テーマ

健康と病気について

期	月 日	演題・講師	内 容
前 期	第1回 10/7(水)	子どもも大人も楽しめる 「おはなし」の力 幼児教育学科 講師 濱口 実紗希	幼少期に絵本などに触れる体験は今の自分に繋がっています。大人の心も豊かにする「おはなし」の魅力を再発見しませんか。絵本や、物語と一緒に進む折り紙を楽しみながら、「おはなし」の力を一緒に体験しましょう。
	第2回 10/14(水)	こどもまんなか社会と 子育て家族のウェルビーイング 看護学部 教授 浅野 みどり	みなさん、「超少子高齢化」という言葉を耳にされたことがあると思います。厚生労働省が6月3日に発表した人口動態統計(概数)によると、2025年に国内で生まれた子どもの数(出生数)は、67万1236人と10年連続で過去最少でした。これは、国立社会保障・人口問題研究所が2023年度に公表した推計よりも10年以上早く、少子化が進んでいるということです。また、「合計特殊出生率(一人の女性が一生の間に産む見込みの数)」は、1.14とやはり過去最低でした。愛知県に関しては、1.20で前年よりも0.22ポイント下がったものの、全国平均よりは高い結果でした。またその一方で、子どもの不慮の事故死や子どもの自殺が多いことも問題になっています。こども家庭庁が謳う「こどもまんなか社会」って何だろう。子どもがすくすく育つために必須と考えられる「家族のウェルビーイング」とは何か、についてみなさんと一緒に考えてみたいと思います。
	第3回 10/21(水)	健康寿命を延ばすために (運動編) 幼児教育学科 教授 加藤 渡	超高齢化社会を迎える日本。身体活動・運動の量が多い方は、ロコモティブシンドローム、認知症、うつ病、生活習慣病などの罹患リスクが低いことが報告されています。身体活動・運動の意義を知り、健康寿命の延伸を目指しましょう。 ※体育館で軽い運動を行います。運動のできる服装(ズボン)でご参加ください。上履きをご持参ください。
	第4回 10/28(水)	健康的な食生活って? 健康栄養学部 講師 井加田 会衣子	私たちの食生活はおいしいもので溢れていますが、同時に高血圧や糖尿病といった様々な生活習慣病に悩まされているのも事実です。 私たちが摂るべき、「健康的な食事」とはどのようなことでしょうか。すぐに役立つ食生活のコツから健康づくりのためのアドバイスまで、一緒に考えながらお伝えします。
後 期	第1回 11/4(水)	健康を科学する 医療科学部 教授 吉田 佳督	睡眠と運動について、健康維持と生活習慣病予防の観点から、その重要性について一緒に学びませんか。良質な睡眠の確保と適度な身体活動が心身の健康に及ぼす効果を紹介します。そして今日から実践できる健康づくりのポイントも伝授します。
	第2回 11/11(水)	トイレで倒れないために 一排便と身体のしくみー 看護学部 准教授 神谷 美香	排便は健康や生活の質に深く関わる大切な生活行動です。本講座では、楽に安全に排便するための身体のしくみや姿勢の工夫について、看護師の視点から解説します。毎日の排便を見直し、無理なく排便するためのコツやセルフケアについてもお伝えします。
	第3回 11/18(水)	ちょっと怖い食中毒 健康栄養学部 教授 松本 昌門	食中毒といえば、少しおなかをこわしてそれで済みますかと思いませんか? 実は命にかかわるようなちょっと怖い食中毒もあるんです。そんなお話を、皆さんにジビエなどのグルメを楽しんで頂きたいです。
	第4回 11/25(水)	血液学的検査と臨床検査技師 医療科学部 准教授 帖佐 光洋	血液学的検査は貧血、感染症、炎症、血液疾患、止血異常などの診断や経過観察に不可欠な検査です。全赤血球計算(CBC)を中心に、白血球分画や赤血球指数、凝固系検査などを組み合わせることで、幅広い病態の把握が可能となります。血液学的検査における臨床検査技師の役割を概説します。

会場案内



駐車場は
ございませんので、
徒歩や自転車、
公共交通機関を
ご利用ください。